



三島・源兵衛川と 川を活かした まちづくりのこれから

源兵衛川散策 & お話

4月21日土 午後1時30分三島駅集合

★準備の都合がありますので下記に参加申込みをお願いします。

高度成長期には汚れた川だった源兵衛川。地元の方たちが川に捨てられたゴミを拾い続けて清流を取り戻し、さらに自然を活かしたデザインも取り入れ美しい景観の川に再生され、今では多くの市民に愛されるようになりました。川の両側にある住宅街も、かつては川に背を向けて建てていたと言いますが、今は川へと降りる小さな階段をつけたり、庭を川に向けたり、川の風景を楽しむレイアウトになっています。多くの観光客が全国から訪れる観光スポットになり、この素晴らしい景観は数々の表彰も受けています。

現在、源兵衛川の管理を担当する NPO法人グラウンドワーク三島では、市内の空き店舗を利用して、地元野菜の直売所、カフェなどを運営し、今後は源兵衛川を核にして街全体を活性化しようと「しずおか文化の森・セントラルパーク構想」を提案しています。ところが市は超高層マンションを核とした再開発計画を推進。地下水や景観への影響、三島市民が求める市の将来像と合っているのかなど、多数の市民が心配していますが、市はこの方向性を変えようとしていません。

当日は、当初から源兵衛川を育てる活動を続けてきた、NPO法人グラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事に案内していただくとともに、これからのまちづくりのプランについてもお話しいただく予定です。

4月21日(土) 午後 1時30分三島駅南口集合

川の再生に当初から関わったNPO法人グラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事の案内で 2時間程度川を散策。その後、再開発計画などについて説明をいただき意見交換の予定です。

★途中までの参加も可能です。

★準備の都合がありますので参加申込みをお願いします。

510@machi-kaeru.com

三島までは
11時37分 東京発
快速アクティーなら1時間半<2270円>
12時26分 東京発
こだまなら56分<4720円>